

史料から時代を読み取ろう

—函館市中央図書館の資料を参考に—

第5回教材化ワークショップ1班

作成者：山岸 智弘（京都芸術大学他）

この絵画は何を 描いているだろうか？

ヒント：注目してみよう！

① どのような人が描かれている？

② 何が行われている？



参照元：[函館市中央図書館デジタル資料館 \(fun.ac.jp\)](http://fun.ac.jp)

👉 見にくかったら、アクセスしてみよう。

年代：1822-1876年（平沢屏山筆）



注目してみよう



この絵画はいつの、 どこのものだろうか？

ヒント

- ①書かれた文字に注目！
- ②服装に注目！



参照元：[函館市中央図書館デジタル資料館 \(fun.ac.jp\)](http://fun.ac.jp)

👉 見にくかったら、アクセスしてみよう。



ヒント史料

右の史料が同じ対象について描かれた史料です。

ヒント：ひれ伏しているのは誰でしょうか？



出典：詳細：東京都立図書館デジタルアーカイブ TOKYOアーカイブ

☞ 見にくかったら、アクセスしてみよう。



この疫病は何だったか？

史料名：『ゑぞ人うゑほうそう之図』

= 疱瘡

= 天然痘



どこからそれが分かるか？

疱瘡 = 天然痘

- 文字
- 子どもが多く描かれている。



MQ : この疫病は何故、予防接種の対象となったか？

まずは、予測を立ててみよう。

MQ：この疫病は何故、 予防接種の対象となったか？

最初の絵画を右の絵画と共に読み
解いて、その理由を探ろう。



出典：蝦夷人種痘之図 / 平沢屏山 原画 (hokudai.ac.jp)

👉 見にくかったら、アクセスしてみよう。
年代：1857年



気になる箇所を共有しよう



絵画を読み取ろう

赤：函館奉行・村垣範正

青：種痘を受けた者に頒布する撫育の品（什器、菓子、米、煙草）

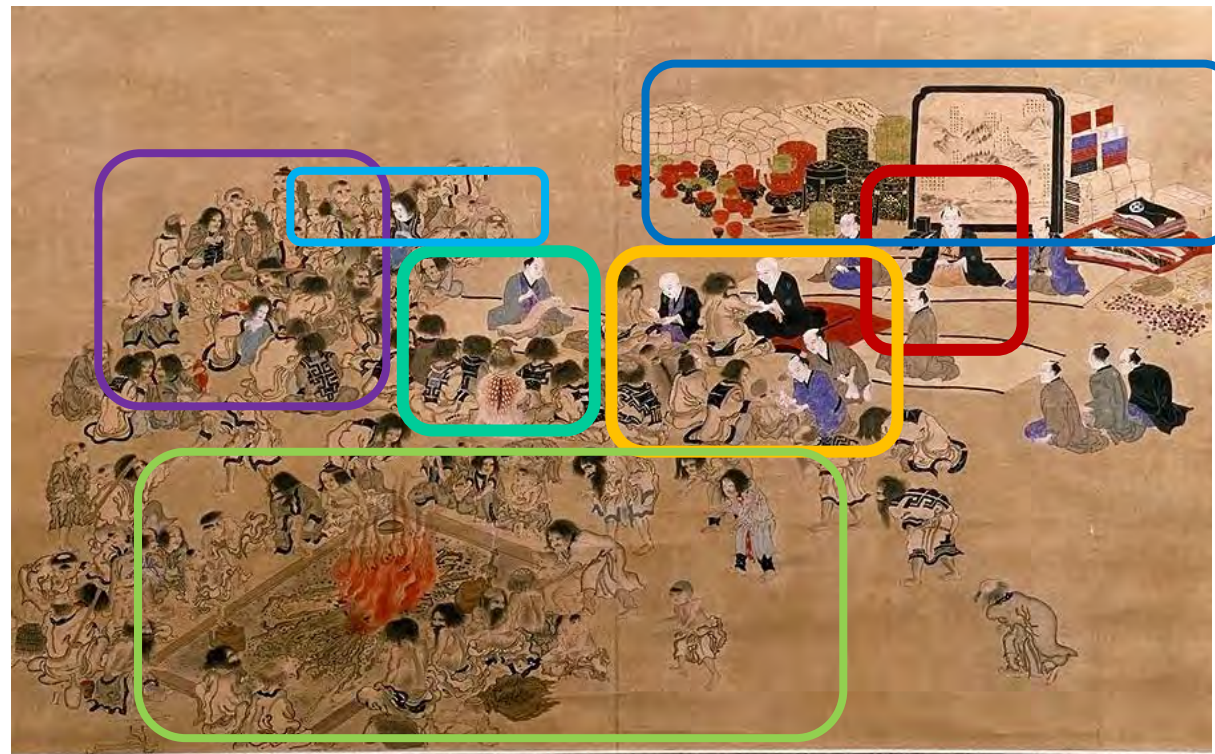
橙：蝦夷の腕を取り施術をする桑田立斎

緑：種痘の記録を取る役人

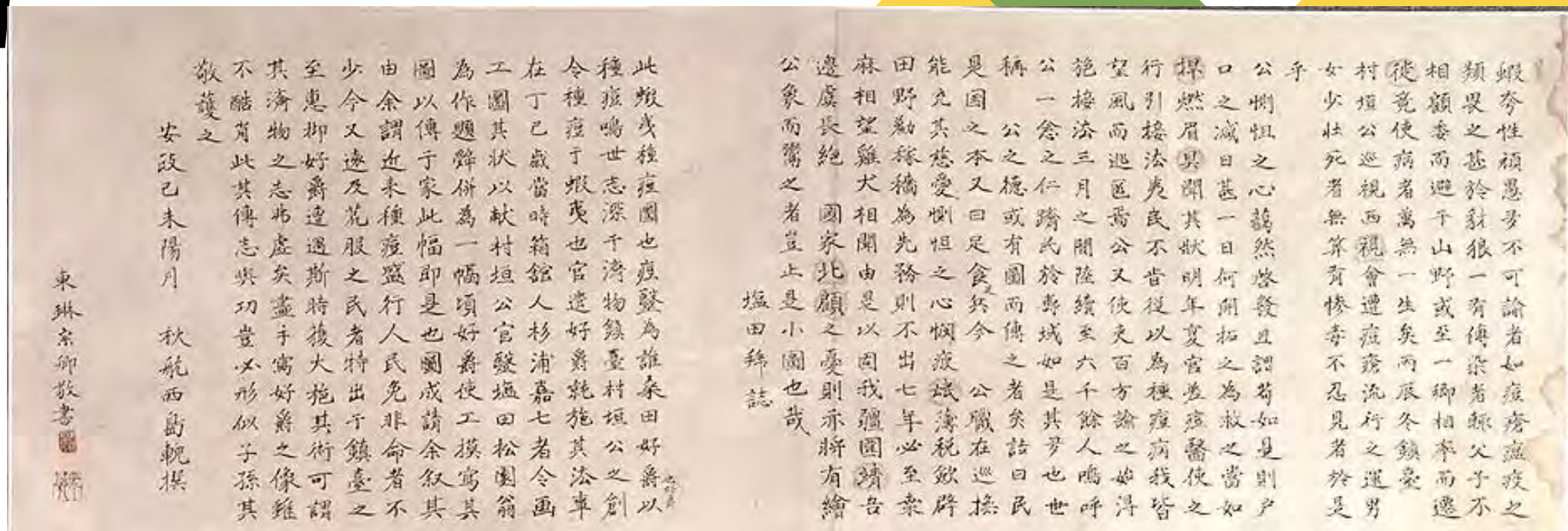
紫：種痘を受ける人

水色：撫育の品を受け取る人

黄緑：施術部が乾くまで暖を取る人々



文字部分を読んでみよう



江戸幕府の医官・塩田順庵による画賛



画賛の内容

赤：蝦夷＝「頑愚」

蝦夷は痘瘡などの流行を非常に怖れている。

青：感染者が出れば、父子は互いに顧みることなく山中へと逃げる。場合によっては、郷も移す。

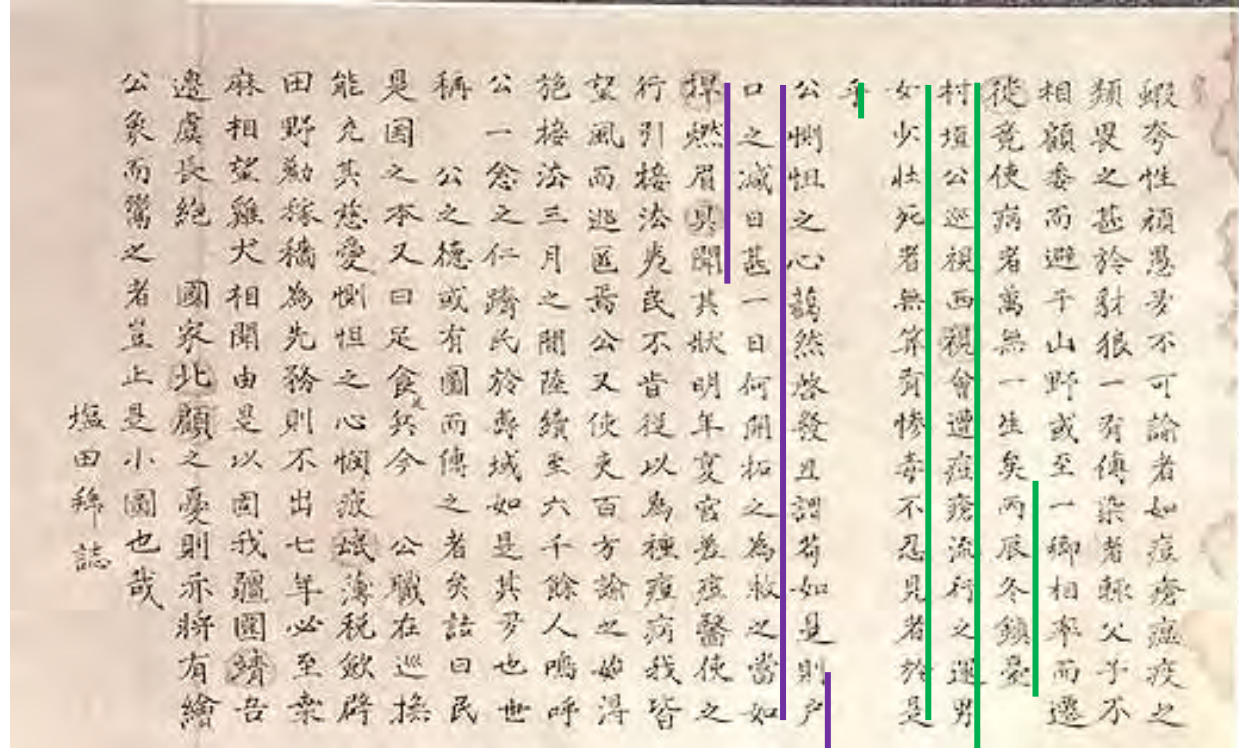
蝦夷性頑愚不可論者如痘瘡瘟疫之類畏之甚於豺狼一有傳染者縣父子不相顧委而避于山野或至一病相率而遷徙竟使病者萬無一生矣丙辰冬鎮臺村垣公巡視西視會遭痘瘡流行之運男女少壯死者無算有慘毒不忍見者於是公惻怛之心藹然啓發且謂苟如是則戶口之減日甚一日何開拓之為救之當如擇燃眉男聞其狀明年夏官差痘醫使之行引接法夷民不肯從以為種痘病哉皆望風而逃區焉公又使吏百方諭之始得施接法三月之間陸續至六千餘人嗚呼公一念之仁躋民於壽域如其尹也世稱公之德或有圖而傳之者矣詎曰民是國之本又曰足食足兵公職在巡撫能充其慈愛惻怛之心愾疏薄稅歛辟田野勸稼穡為先務則不出七年必至粟麻相望雞犬相聞由是以固我疆圉靖邊虞長絕國家北顧之憂則亦將有繪公象而驚之者豈止是小圖也哉

塩田穉誌

画賛の内容

緑：1856年冬、西を巡視していた村垣は、多くの人々が痘瘡でたおれてしまっているのを目の当たりにした。

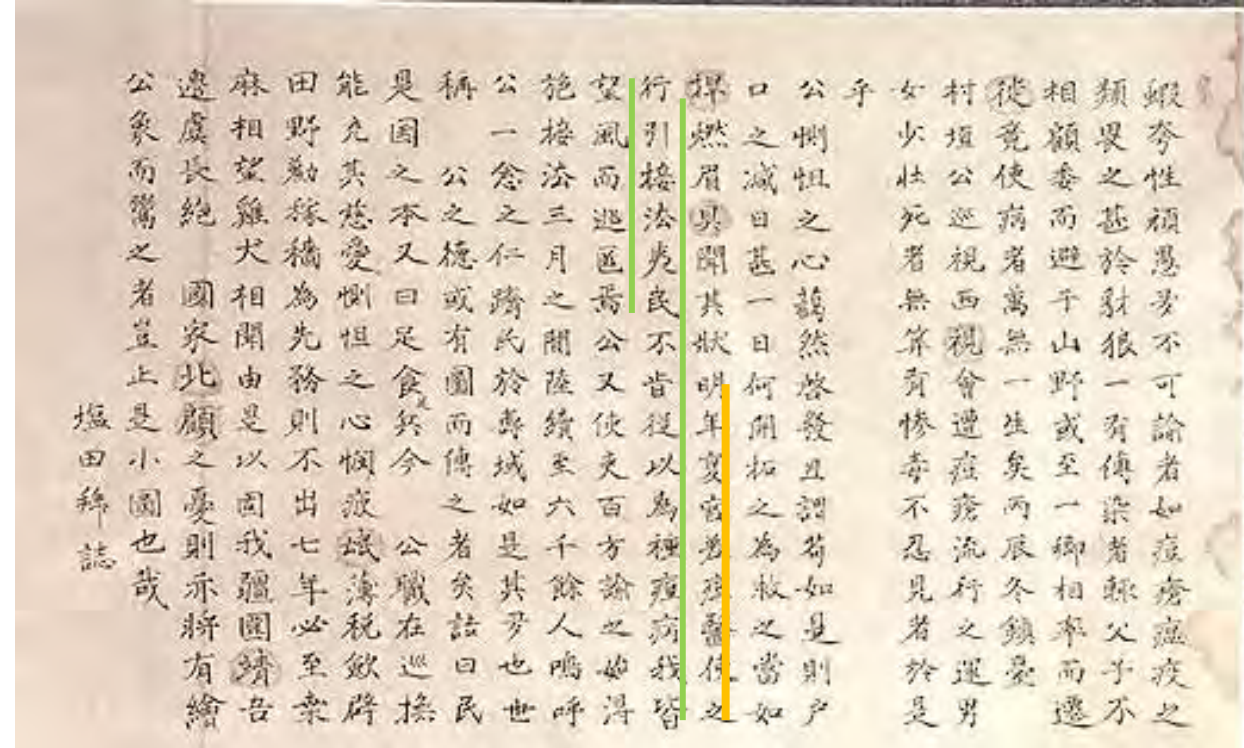
紫：人口が減ることを食い止めるため、早い開拓が必要。
疱瘡の調査実施。



画賛の内容

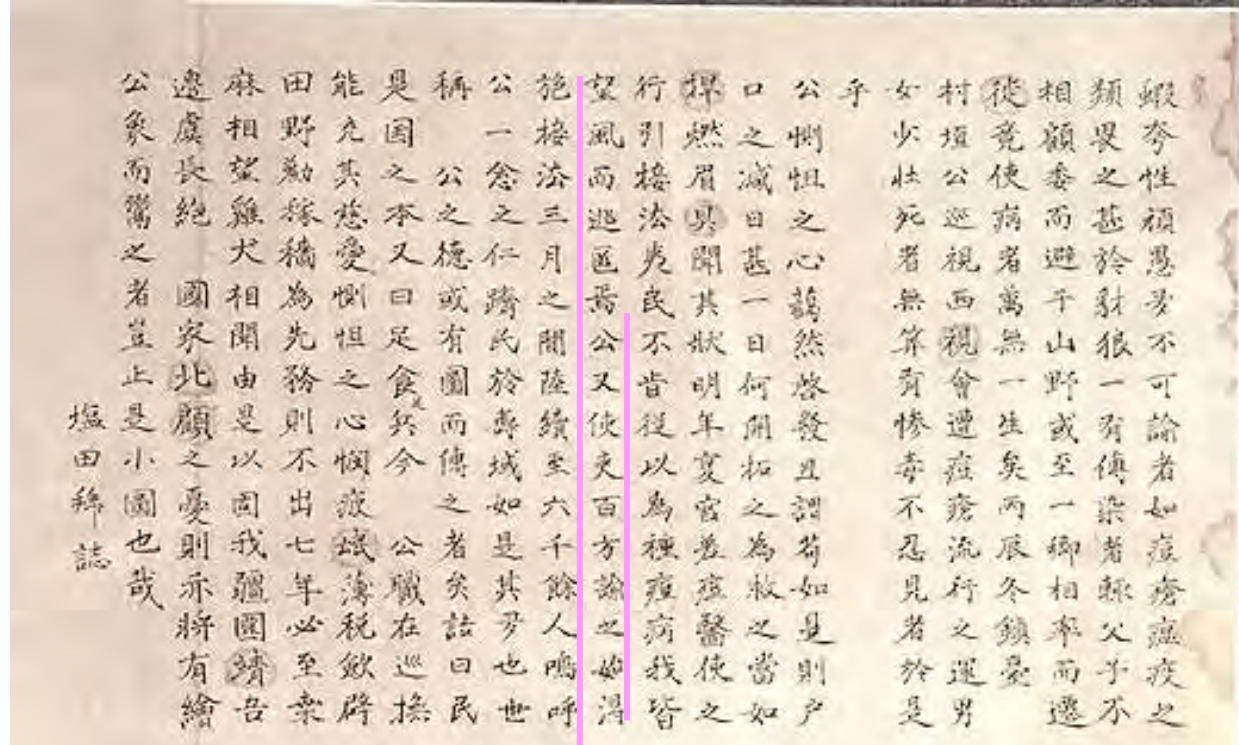
橙：幕府が種痘のための医者
を派遣し、蝦夷に種痘を受け
させようとした。

黄緑：蝦夷は種痘を拒否して、種痘をすると病気になると考え、
山に逃げた。



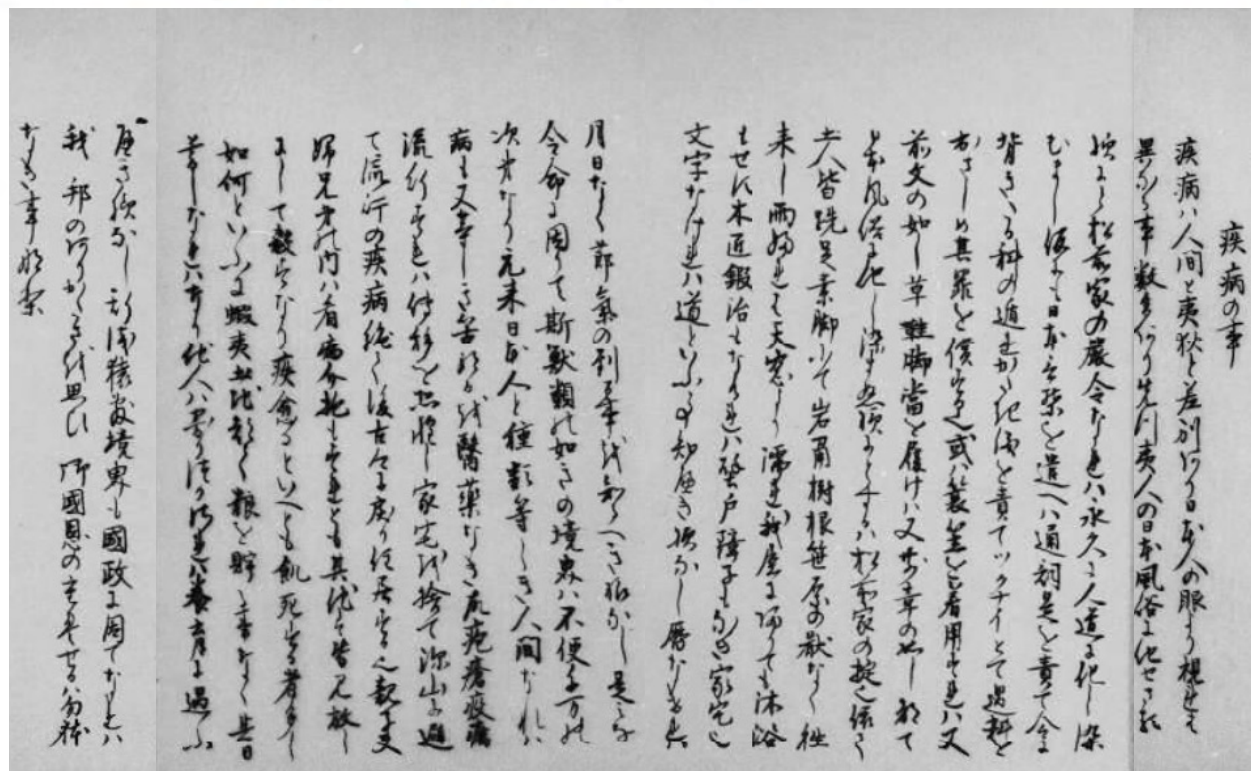
画賛の内容

桃：村垣が役人を派遣して、説得し、3か月の間に6000人ほどに種痘した。



何故、アイヌは種痘を拒否したか？

👉 ぐずし字解読アプリを使うか、翻刻したものを読ませるか、あるいは解説のみにも構わない。



蝦夷國風俗人情之沙汰, 中, p.75-77.北海道大学附属図書館 所蔵, 国書データベース 収録. CC BY-SA.
<https://kokusho.nijl.ac.jp/biblio/100348732/75?ln=ja>

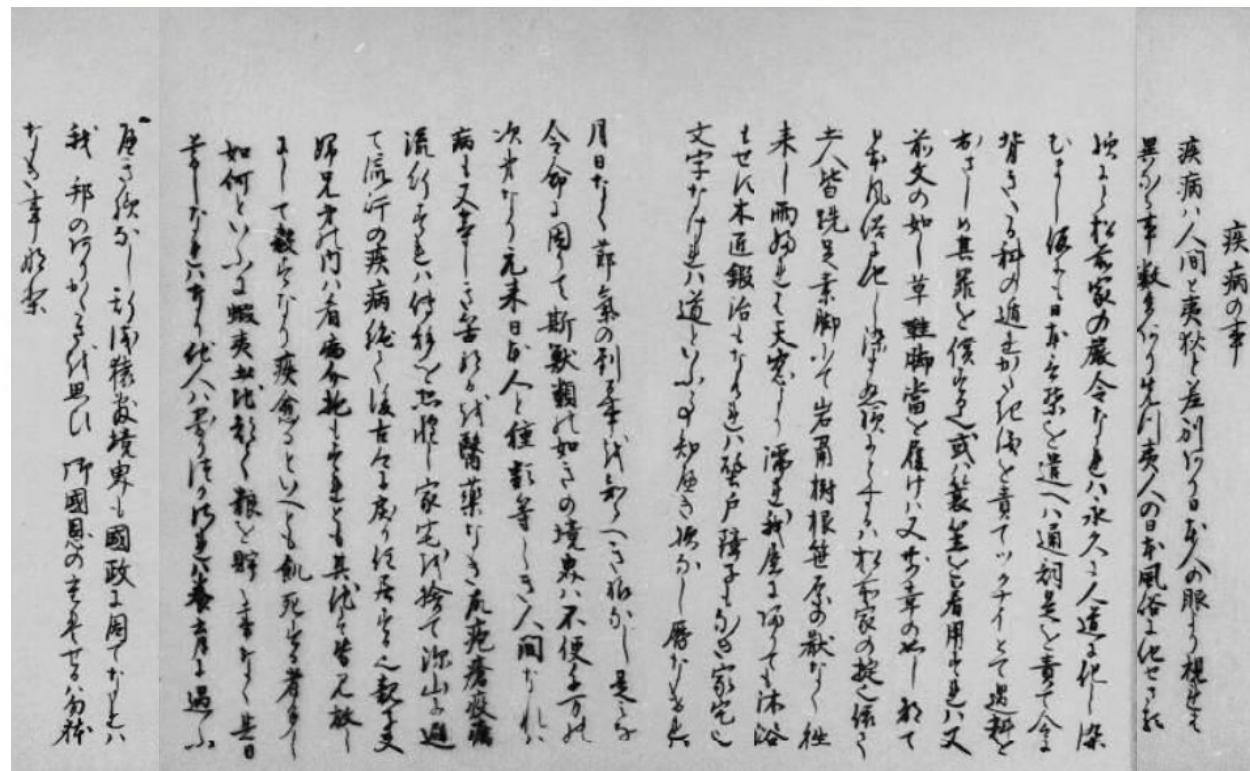
👉 見にくかったら、アクセスしてみよう。
年代：恐らく1785-86年？



何故、アイヌは種痘を拒否したか？

Point

山に逃げ、疫病を避ける風習



蝦夷國風俗人情之沙汰, 中, p.75-77. 北海道大学附属図書館 所蔵, 国書データベース 収録. CC BY-SA.
<https://kokusho.nijl.ac.jp/biblio/100348732/75?ln=ja>

👉 見にくかったら、アクセスしてみよう。

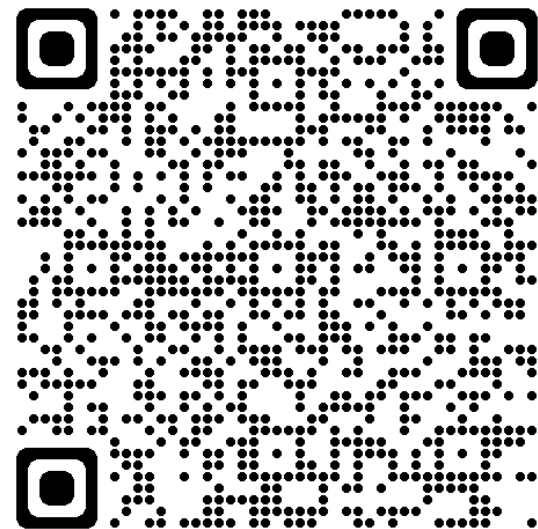


山に逃げていた？

これは「勝手に」逃げていたのか？

史料「弘化二巳年七月廿一日
疱瘡一件」から考えてみよう。

出典：疱瘡一件 (hokudai.ac.jp)



アクセスして、翻刻アプリ「み
を」を用いて内容を読んでみよ
う。

幕府の対応の意味は？

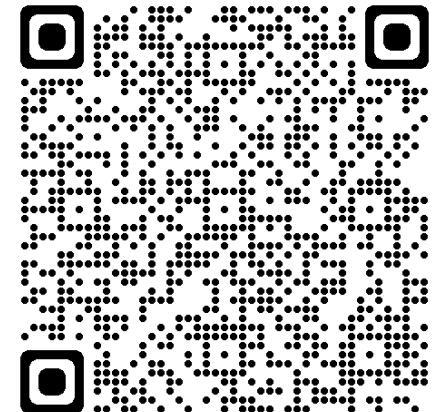
なぜ、幕府は是認されていた山入制度を覆し、種痘に舵を切ったのか？史料から背景を探ってみよう。

史料：[画像表示 - SHIPS Image Viewer \(u-tokyo.ac.jp\)](#)

(東京大学史料編纂所近世史編纂支援データベース)

☞ ある程度分量があるので、アクセスして読み取ってみましょう。

対象：史料番号111 (ページ番号215-217)



幕府の対応の意味は？

- 昨年の食糧危機によるアイヌの困窮。（216頁1行目）
- ロシア人による期限を区切った物品貸付（酒、米、煙草）
（216頁1行目から2行目）
- 期日までに返済できなければ、拠点に連行して、服装から日用品までロシア化（216頁3・4行目、7行目）

幕府の対応の意味は？

緑：ロシア人によるアイヌ取り込み（ロシア化）。
酒や煙草などを、渡すことでロシア風のもので受容する「アイヌ」も。（217頁5～9行目）

幕府の対応の意味は？

- ・胃袋や慣習のロシア化を以て蝦夷地を取り込んでいくロシアに対して、北蝦夷地での種痘が御用医師に命じられている。（390-391頁）

出典：[画像表示 - SHIPS Image Viewer \(u-tokyo.ac.jp\)](#)

（東京大学史料編纂所近世史編纂支援データベース）



幕府の対応の意味は？

- ・疱瘡でアイヌの人口が減ったり、山に逃げるのに乗じて、かの「猾虜」が「姦謀」を巡らせぬよう、越年在勤の見張りを置いた。（245頁8行目～11行目、13・14行目）
- ・アイヌが二念を持たぬように教化。（245頁後ろから1行目・2行目）

出典：[画像表示 - SHIPS Image Viewer \(u-tokyo.ac.jp\)](#)



ロシアは何故蝦夷地に？



ロシアの南下政策・東方進出

〔目的〕：不凍港の獲得。

アイヌの身体をどうしたかったのか？

服装の違いを見てみよう



出典（上）：[\[ID:51\] 松前城下ヨリ宗谷マテ絵図面](#)：資料情報 | 収蔵資料検索システム | 北海道博物館 (jmapps.ne.jp)

出典（下）：[函館市中央図書館デジタル資料館](#) (fun.ac.jp)



江戸幕府と蝦夷の対立

江戸幕府にとってのリスクとしての蝦夷の疱瘡

- ・疱瘡の流行の度の「山入」= 蝦夷地領有における脆弱性

蝦夷の身体の離散

- ・幕府による「全種痘」と蝦夷の反発

蝦夷は風俗のみならず、身体も和人の政策に取り込まれるのを拒絶。

ただ、全種痘は実施。

まとめ

■アイヌ・松前藩による天然痘対策

・天然痘流行と山入

疫病流行時にアイヌは深山深谷に非難し、病から逃げていた。

・松前藩は、和人の退去＋アイヌの介抱＋移動制限。

■1800年代頃の天然痘対策

・幕府は食糧支援すらしている。

■強制種痘へ

・1856年：ロシアが南下・・・北蝦夷地西浦でロシアによる石炭採掘なども。

・ロシアのアイヌへのアプローチ・・・胃袋や慣習からのロシア化。

・1857-58年：江戸幕府の強制種痘・・・対露の関係も！

補足：種痘の絵画史料から見えてくるもの

アイヌの身体をフィールドにして、日露関係まで見えてくる？

その他、講義・授業展開において

- 1) 明治の公民化政策との関係
- 2) 蝦夷地をどう捉えるか？植民地理解は可能かなど。
- 3) 時代における細かな変化にも展開していくことができるだろう。
- 4) 日本史系の授業であれば、アイヌ政策史の概観をしても良い。

第一次幕領期 = 日本型華夷秩序の防衛

日本型華夷秩序が脅かされると、秩序そのものが防衛すべき守備範囲に。

明治政府による北海道政策

主要参考文献

- ・香西豊子『種痘という〈衛生〉』、東京大学出版会、2019年。
- ・永野正宏『北海道天然痘流行対策史』、北海道大学出版会、2022年。
- ・坂田美奈子『先住民アイヌはどんな歴史を歩んできたか』、清水書院、2018年。
- ・飯島渉『感染症と私たちの歴史・これから』、清水書院、2018年。
- ・川上淳『近世後期の奥蝦夷地史と日露関係』、北海道出版企画センター、2011年。